

View from The Broken Neck

TAKAYUKI MATSUMINE

2018.4.17 Tue - 4.22 Sun

Opening Reception : 2018.4.17Tue, 18:00 - 21:00

501

*6-14-15 Jingumae,
Shibuya-Ku, Tokyo*

TAKAYUKI MATSUMINE EXHIBITION

View from The Broken Neck

2018.4.17 Tue - 4.22 Sun at 50¹

絶望や挫折、そして克服と上昇という両端にある出来事は誰もが味わうが、どちらに向かうべきか作品を通して感じていただきたい。そしてすべての要素のうちどれか1つを欠いても「美しさ」としてまとまりがないということが私のアートへの価値観です。折れた首から見る世界からのメッセージを、美的に感覚的に受け取ってみてください。

TAKAYUKI MATSUMINE

岩手県雫石町出身、32歳。現在は盛岡市を拠点に活動するアーティスト。4歳からスキーを履き、フリースタイルスキーのアスリートとして将来を囑望されたが、16歳の時、練習中に首から落下・転倒、脊髄を損傷。この事故によって肩から下の機能が麻痺、以後車椅子での生活を余儀なくされる。2010年に単身渡米、ロサンゼルスのカレッジに通う中で、ハリウッドのインダストリアルアートに出逢うと、そのエンターテインメント文化に触発され、全く経験のなかったアートの世界に飛び込んだ。幼少期より熱狂したエクストリームスポーツと、25歳から目覚めたアートに通じる自由な感性は化学反応を起こし、口に筆やペンタブを加えてアートワークを行う「マウスペインター」として、独自の道を歩んでいる。アーティストとしてはスロースターターながら、年月を重ねることに発見され始めたその才能は、「Def Tech」や「JESSE」、「AI」といったアーティストから、「Red Bull」「24時間テレビ」とのコラボレーションまで幅を広げ、ハンディキャッパーであることを超えたアーティストとしての評価を徐々に確立。現在の自身を顧みて「次に生まれ変わっても首を折りたい」とポジティブに語るTakayuki Matsumineは、初の個展となる「View from The Broken Neck」を2018年4月に東京で開催。何を描き、何を表現するのか？
文字通り、折れた首から見えるその世界に注目して頂きたい。

Instagram @takaarts



TAKAYUKI MATSUMINE EXHIBITION

View from The Broken Neck

Place SO1 東京都渋谷区神宮前6-14-15

※キャットストリートの、KEENとBank Galleryの間的小道を奥に進んだ場所になります。

Exhibition Dates

2018.4.17 tue - 22 sun,
12:00-19:00 everyday (Last day - 18:00)

Opening Reception 2018.4.17 tue 18:00-21:00

Entrance Free

Contact info@hangout.company

